

金沢市 修学旅行用SDGs学習プログラム

企画名	名園の美しさを未来に継承～兼六園で学ぶSDGs～			
SDGs目標	6.安全な水とトイレを世界中に 8.働きがいも経済成長も 11.住み続けられるまちづくりを 15.陸の豊かさを守ろう			
学習のポイント	兼六園の美の秘密を紐解き、名園の未来への継承について学ぶ			
企画概要	兼六園は、歴代の加賀藩主により長い年月をかけて形づくられた我が国を代表する大名庭園であり、石川県の修学旅行では必見の場所となっています。 当プログラムでは、兼六園の美しさを未来に継承する様々な取り組みを通じてSDGsについて学びます。兼六園では、江戸時代の開園当初から、動力を一切使わずに園内に水を巡らす仕組みが備えられており、その水は曲水（庭園の中を曲がりくねって流れる小川）として庭園美を演出しています。また、四季折々の美しさをみせる名木や花々の保全、そして兼六園の冬の風物詩とされる「雪吊り」など、多くの人々の手によってその美しさが継承されてきました。今回は専用の学習シートを用いて園内を巡り考察することで、SDGsの観点から名園への理解を深めます。			
設定期間	通年（年末年始は休業）	外国語対応	なし	
販売価格 （料金／税込）	高校生 中学生 ガイド費（ガイド1名貸切料金）	1,000 円 1,000 円 10,000 円		
企画内容 （詳細）	【事前学習】 ・兼六園の特徴を、各地の日本庭園を比較してまとめる。 ・庭園を維持・管理する仕事はどのようなものがあるか調べる。			
	【当日の流れ・学習内容】 ●兼六園SDGs学習ガイドツアー ガイドとともに兼六園の保全活動や歴史を紐解きながら、園内のSDGsと関連がある場所を学習シートに沿って巡ります。ガイドは各スポットにおけるヒントだけお伝えします。生徒のみなさんはそれがなぜSDGsと結びつくのかを考えながら進みます。ガイドツアー終了後は茶店にて学習内容を発表していただきます。 ①兼六園 桂坂口ご集合 ②ガイドの案内で園内をめぐります。（約60分） ⇒ツアーガイド1人あたり20名、通常はマイクでのご案内です ③茶店にて学習内容の発表会を行います。 ④茶店にてお抹茶とお菓子をお召し上がりいただけます。（③と④合わせて約60分） 対応人数：40名（ガイド2名体制） ※2クラス以上で来園希望の場合は、ご相談ください。			
	所要時間	約2時間		
	実施場所	特別名勝「兼六園」		
	所在地	920-0936 石川県金沢市兼六町1		
	アクセス	金沢駅から約10分、北陸自動車道 森本ICから約20分・金沢東ICから約30分・金沢西ICから約30分		
	駐車場	大型バス12台可		
	当日準備物	筆記用具		
	【事後学習】 ・自分たちの周りで数百年に渡って、地域やそこに携わる人の努力で受け継がれてきた伝統や文化などについて調べてみる。 ・兼六園では苔や後継木の育成といった人が積極的に関わることで初めて守られていく物がたくさんあります。 植物や動物の環境保護・回復などが積極的に関わっている事例が他にないか調べてみる。 ・身近な都市公園を題材に、「人の営み」と「自然の営み」のバランスについて考えてみる。			
	最少受付人数	1名	事前予約	要予約制
最大受付人数	40名	予約先電話番号	076-221-6453	
受入可能時間	9：00～17：00	予約先FAX番号	076-221-6453	
精算方法	当日現金・後日請求書払い			
取消料	2日前まで 取消料なし 前日及び当日 50%×取消人数 が発生いたします。			
その他 （注意事項等）	・上記プログラム費用にはガイド料金は含まれていません。 ガイド費 10,000円/ガイド1名貸切料金が別途必要となります。 ・訪問する茶店は人数や当日の予約状況を加味して当協会でお店を決定いたします。 ・インカム（非接触ガイド）の貸し出しを希望される場合は別途予約、費用が必要です。1名につき200円となります。 ・兼六園の入場には上記プログラムとは別に入園料が必要です。小学校・中学校・特別支援学校（特別支援学校は高等部を含む）による学習活動のみ減免となります。減免申請は専用の申請書で学校長名で入園日1週間前までに手続きをお願い致します。申請方法は https://www.siro-niwa.com/download/sinsei.php をご参照ください。			
問合せ先	協同組合兼六園観光協会		電話番号	076-221-6453
	担当者	岡田 基義	メールアドレス	info@kenrokuen.or.jp
	URL	http://kenrokuen.or.jp/		

金沢市 修学旅行用SDGs学習プログラム

企画名	金属廃材をモダンなテーブルウェアへリサイクル～創業1714年から継承する鑄造技術と資源循環～			
SDGs目標	9.産業と技術革新の基盤をつくろう 12.つくる責任つかう責任			
学習のポイント	藩政期より続く鑄造技術を学びながら、廃棄物の新たな活用方法について考える			
企画概要	<p>▶ジュース缶をはじめ、建築物やクルマの部品、電車や新幹線の車両、1円玉硬貨など、私達の身の回りのあらゆるところで目にするアルミニウム。製造には多くのエネルギーを消費しますが、一度作られれば、品質劣化もしにくく、リサイクルの際のエネルギー効率も非常に高いことから「リサイクルの王様」と呼ばれています。アルミニウムの他にも鉄や銅、スズ等、日々の生活の中でたくさんの金属を目にしますが、金属資源には限りがあります。私達が家庭でアルミ缶をはじめ、金属類を処分する時は、ゴミとして燃やすのではなく、できる限り回収・リサイクルし、限りある金属資源の保全することが求められています。</p> <p>▶本プログラムでは、藩政期創業より金属廃材の再利用を続けてきた金森合金にて、長年培われてきた鑄物工場・技術の見学と、アルミニウム廃材を精錬することで作られたモダンなカトラリーレストへの刻印体験を楽しむことができます。多品種少量生産により不要な在庫を生まない経営姿勢と資源循環の取組みをご覧いただき、その実物に触れていただくことで、産業への理解や今後ますます重要視されるサステナブルな視点に興味を持って頂くことが狙いです。</p>			
設定期間	通年（定休日：一部土曜・日曜日・夏季休暇・年末年始） ※金属を流し込み溶解スケジュールはご相談下さい。	外国語対応	— ※体験マニュアルご用意あり	
販売価格 (料金/税込)	体験料金1人1,540円 ※参考イメージ https://www.kanamori1714.jp/openfactory			
企画内容 (詳細)	【事前学習】			
	・大量生産、大量消費の経済体系による環境問題 地球温暖化による生態系への影響 資源の枯渇による将来への影響 を学ぶ			
	【当日の流れ・学習内容】			
	①アルミニウム等の金属廃材がリサイクルされる工程を映像により学習（約10分）			
	②映像学習した素材や鑄造工程を実際の鑄物工場で見学（約15分） ※新聞印刷アルミ版やハイアット セントリック 金沢の廃棄アルミ缶			
	③金属廃材から生んだ自社製品、藩政期時代の梵鐘（除夜の鐘）等や、外灯、モダンなテーブルウェアを見学（約5分）			
	④アルミ廃材のリサイクルから作られたカトラリーレスト、約15種類から好きデザインを選び名入れ刻印体験（約30分）			
	所要時間	60分		
実施場所	株式会社金森合金			
所在地	〒920-0348 石川県金沢市松村6丁目100番地			
アクセス	金沢西ICから下車6分			
駐車場	無料駐車場（中型バス1台まで留置き可能）			
当日準備物	特になし			
最少受付人数	【事後学習】			
	・金属のリサイクル技術とそれにより生まれた素材を使うことで、自身の生活に活かせるものはないか考える。 <u>生徒が「社会課題を解決するアイデア」を発表し、金森合金で試作品の製作、商品化も可能。</u>			
	・身近にあるゴミのリサイクルの流れを調べ、自身の周りにはどのようなリサイクル品があるか発表する。 (容器包装類・ペットボトルで作られた衣料品・公園の遊具、雑紙で作られた絵本など。)			
最大受付人数	35名	事前予約	要予約制	
受入可能時間	9:00～17:00	予約先電話番号	076-267-3003	
精算方法	当日現金払 または 後日請求書払			
取消料	当日キャンセル100%			
その他 (注意事項等)	<p>・鑄物工場見学、体験活動の為、多少洋服や靴裏が汚れる可能性があります。</p> <p>・工場見学の際には、安全のためヘルメットを着用いただきます。</p>			
問合せ先	株式会社金森合金		電話番号	076-267-3003
	担当者	24代目 高下裕子	メールアドレス	info@kanamori1714.jp
	URL	https://www.kanamori1714.jp		

金沢市 修学旅行用SDGs学習プログラム

企画名	国連大学 サステナビリティ高等研究所見学			
SDGs目標	4.質の高い教育をみんなに 14.海の豊かさを守ろう 15.陸の豊かさを守ろう を含むSDGs全般			
学習のポイント	国連の研究機関で学ぶSDGs			
企画概要	<p>2015年に国連サミットで採択された持続可能な開発目標（SDGs）には、17の目標と169のターゲットがあります。SDGsは、飢餓や貧困の撲滅から平等で平和な社会の構築まで、相互に関連するグローバルな問題を解決するために世界の行動を一つにする枠組みです。2030年までに目標を達成し世界中の人々の暮らしを向上させるために、政府、企業、市民社会、そして国連システムが一体となって取り組んでいます。</p> <p>金沢市には国連大学サステナビリティ高等研究所の唯一のフィールドユニットがあります（いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニット（OUIK））。OUIKでは、生物文化多様性の保全、気候変動適応に関する研究、SDGsの推進プロジェクト等、グローバルな課題やテーマをローカルに実践・実装するアプローチによりさまざまな事業を実施しています。本プログラムではOUIKを訪問し、その取り組みを学ぶことで、より深いSDGsへの理解促進を目的としております。</p>			
設定期間	2024.10月～ 水曜AMのみ見学可	外国語対応	—	
販売価格 (料金/税込)	—			
企画内容 (詳細)	【事前学習】 SDGsが生まれた歴史的背景や17の目標など基礎学習をしよう SDGsのケーススタディを通じて成功事例を学ぼう			
	【当日の流れ・学習内容】 ①国際連合とは（役割・代表的な専門機関など） ②OUIKとは（設立経緯・国内唯一の機関として期待されていることなど） ③OUIKの取組と研究成果（石川県や金沢市での生物多様性に関する研究がグローバル視点でどのように生かされているか） ④金沢の街歩きで注目してほしい点			
	所要時間	60分		
	実施場所	国連大学 サステナビリティ高等研究所 いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニット		
	所在地	〒920-0962 石川県金沢市広坂2-1-1 石川県政記念しいのき迎賓館3階		
	アクセス	金沢駅から約10分、金沢東IC・金沢西IC・金沢森本ICから約20分		
	駐車場	大型バス駐車場なし、近隣で乗降すること		
	当日準備物	特になし		
	【事後学習】 ユネスコの文化遺産や自然遺産など、自分たちが住む地域の国連関連の資源を調べよう 自分たちの住む地域の課題についてSDGsの観点から解決策を考えよう			
	最少受付人数	5名	事前予約	要予約制(3か月より前)
最大受付人数	40名	予約先電話番号	076-224-2266	
受入可能時間	9:30～12:00	予約先FAX番号	076-224-2271	
精算方法				
取消料				
その他 (注意事項等)	<p>金沢市観光協会公式HPから申込用紙をダウンロードし、必要事項をご記入のうえ、必ず学校からご提出ください。</p> <p>金沢旅物語 > 事業者・学校のみなさまへ > 資料ダウンロード > 金沢SDGs</p> <p>通常業務に支障を来す場合はお断りさせていただく場合がございますので、ご了承ください。</p>			
問合せ先	国連大学 サステナビリティ高等研究所 いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニット		電話番号	076-224-2266
	担当者	富田	メールアドレス	unu-iasouik@unu.edu
	URL	http://ouik.unu.edu		

金沢市 修学旅行用SDGs学習プログラム

企画名	金箔製造のワザとココロ～体感型金箔総合ミュージアムで学ぶSDGs～		
SDGs目標	4・8・11・12		
学習のポイント	金箔製造の現場を訪問し、貴重な資源をムダなく利用する精神を学ぶ		
企画概要	<p>金沢で箔がいつごろから作られたかは定かではありませんが、今から約400年前、豊臣秀吉が加賀藩祖、前田利家に命じたことが始まりとも言われています。金箔の国内生産量のうちおよそ99%を占める金沢では、江戸時代から始まった金箔製造の技術が今日に受け継がれています。2020年12月には、金沢市で生産される「縁付金箔」を含む「伝統建築工匠の技 木造建築を受け継ぐための伝統技術」が、国連教育文化機関（ユネスコ）の無形文化遺産に登録されました。本プログラムでは、金箔の製造から販売までを一貫して手掛ける「箔一本店箔巧館」において、現代における箔作りを実演を交えながらご覧いただけます。また、スタッフの説明や体験を通じて、捨てるところがないといわれる金箔製造の過程の中から、余った素材をどのように活用するのかを学んでいただけます。</p>		
設定期間	通年（定休日1/1）	外国語対応	—
販売価格 （料金／税込）	体験料金1人1,100円		
企画内容 （詳細）	<p>【事前学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「箔」とはどのようなものか、身近にある「箔」にはどのようなものがあるか調べる。 ・なぜ金沢で金箔製造が盛んになったのか調べる。 ・日本や世界での金の産出について調べる。 		
	<p>【当日の流れ・学習内容】</p> <p>①箔巧館の体感型ミュージアムにて金箔の製造工程について実演を交えながら見学案内。（約15分）</p> <p>②体験会場にて、箔一オリジナル箔の「古代箔」について説明。質疑応答。（約10分）</p> <p>③「古代箔」の切り廻し（金箔を正方形に断つ際に落とす部分）を使ってお箸作り体験（約20分～30分）※人数によって時間が変わります。</p> <p>細かくした古代箔をまぶしてオリジナルのお箸体験</p> <p>④体験が終わった方から各自ショップにて展示パネルと商品をご覧いただいて箔一のSDGsの取り組みについて学ぶ。（15分） 金箔以外に箔一で取り組んでいるSDGsはどんなものがあるのか。</p>		
	所要時間	60分～70分	
	実施場所	箔一本店箔巧館	
	所在地	石川県金沢市森戸2丁目1-1	
	アクセス	金沢西ICから下車5分（上り口料金所まで1分）	
	駐車場	無料駐車場（大型バス6台まで留置き可能）	
	当日準備物		
	<p>【事後学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校や自宅で不要となったものを、再利用している事例を発表する。 ・身近なもので、捨ててしまう部分を利用して逆に新たな価値を生み出すことができるか考えてみる。 		
	最少受付人数	10名	事前予約
最大受付人数	50名（2回転で100名ほど）	予約先電話番号	076-240-8911
受入可能時間	09：00～16：00	予約先FAX番号	076-240-6800
精算方法	当日現金払、後日請求書払		
取消料	当日キャンセル100%		
その他 （注意事項等）			
問合せ先	株式会社箔一		電話番号 076-240-8911
	担当者	舟木 由佳	メールアドレス contact_ex@hakuichi.jp
	URL	https://kanazawa.hakuichi.co.jp/hakukoukan/	

金沢市 修学旅行用SDG s 学習プログラム

企画名	ぶどうの森の「ラシェットプロジェクト」～美味しく学ぶSDG s～			
SDG s 目標	11.住み続けられるまちづくりを 12.つくる責任つかう責任 15.陸の豊かさを守ろう			
学習のポイント	エコな農園経営のヒミツを知り、人・自然・農業の新しいつながりと循環について学ぶ			
企画概要	<p>金沢市北部に位置する岩出町は、かつては一帯が豊かな水田地帯でしたが、現在では農離れや高齢化とともに耕作放棄地が生まれ、獣害にも見舞われるようになっていきます。</p> <p>そんなこの地に新たに誕生した「ラシェット」とは、フランス語で「料理の一皿」を意味します。円形の農園では、農薬、除草剤、化学肥料を使わず、落ち葉や食品残さなど身近な資源を活かして野菜を育て、新しい自然の循環ができることを目指しています。</p> <p>本プログラムでは、地元のぶどう農園が実践するラシェットでの農業体験に加え、レストランや食品工場から出る製造ロスを活用したい肥づくり、捕獲した動物のジビエへの活用など、ぶどうの森で実践しているエコな農園経営を体験し、豊かな里山を未来へつなげていく取り組みについて学びます。</p>			
設定期間	通年（定休日1/1）	外国語対応	—	
販売価格 (料金/税込)	体験料金1人2,500円（ランチ付き）			
企画内容 (詳細)	【事前学習】			
	・「里山」とはどんなところか調べてみよう			
	・「エコな農業」とはどのようなものか想像してみよう			
	【当日の流れ・学習内容】			
	①セミナー（約30分）			
	ぶどうの森のエコな取り組みと「ラシェットプロジェクト」について学びます			
	②農園体験（約30分）			
	農園を散策し、旬の野菜を収穫します。収穫した野菜でスムージーやソースなどをつくることも可能です（要相談）			
	また、たい肥舎や再生エネルギー施設を見学します			
	※季節によっては収穫体験ができないことがあります。その場合は別の体験をご用意いたします			
※雨天の場合は、予め収穫した野菜でスムージーをつくる体験など、代替となる体験をご用意いたします				
③レストランでの食事（約60分）				
農園で収穫した野菜や、自家製ジビエソーセージを使用したプレートランチ（またはサンドイッチ）をいただきます				
お菓子の製造工程で発生する端材や副産物を活用したエシカル商品「Hazico（ハジコ）」のスイーツをお付けします				
所要時間	120分			
実施場所	ぶどうの森 本店			
所在地	石川県金沢市岩出町ハ5 0 - 1			
アクセス	金沢森本ICから下車5分			
駐車場	無料駐車場（大型バス1台まで留置き可能）			
当日準備物	農園での体験となりますので、運動靴でお越しください。			
【事後学習】				
・自分たちの身近な場所で、人・自然・農業がどのようにつながっているか考えてみよう。				
最少受付人数	30名	事前予約	要予約制	
最大受付人数	40名	予約先電話番号	076-258-0001	
受入可能時間	10:00～13:00	予約先FAX番号	076-258-5802	
精算方法	後日請求書払			
取消料	3日前キャンセル50%、当日キャンセル100%			
その他 (注意事項等)				
問合せ先	株式会社ぶどうの木		電話番号	076-258-0001
	担当者	池田 薫	メールアドレス	k-ikeda@budoo.co.jp
	URL	https://www.budoo.co.jp/		

金沢市 修学旅行用SDGs学習プログラム

企画名	もったいないから旅の思い出に～九谷焼の廃材を使ったデコレーション体験～		
SDGs目標	8・12		
学習のポイント	九谷焼の廃材を利用した創作体験を通じ、つくる責任とつかう責任について考える		
企画概要	<p>九谷焼の始まりは江戸中期初頭とされており、その歴史の深さと豪快で渋い独特の色調で色絵磁器として日本を代表する地位を誇っています。一方、制作工程の中で少しでも傷や欠けが生じると商品にならず、磁器はリサイクルすることが難しい素材であることから産業廃棄物として捨てられてしまう現状があります。</p> <p>そこで片岡光山堂では、廃棄される九谷焼の不良品を細かく砕きカラフルなフォトフレームのデコレーション体験の材料として活用（アップサイクル）することで持続可能なものづくりを実現しています。当プログラムでは、九谷焼デコレーション体験を通じて「つくる責任、つかう責任」について考えます。</p> <p>また片岡光山堂は、九谷焼の歴史を大事にしなが、新たな担い手による新しい付加価値の創造や未来に伝統工芸を継承していく取組に力を入れています。片岡光山堂の説明を聞き、昔から続いてきたもの・伝統のあるものを未来につなげる方法について考えます。</p>		
設定期間	通年（定休日：年末年始）	外国語対応	英語
販売価格 （料金／税込）	1,500円		
企画内容 （詳細）	<p>【事前学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・九谷焼のように、リサイクルは難しいがアップサイクルによって新たな価値が創造されているような事例が他にもないか調べる。 ・少数生産かつ高額でありその美術的価値が永く継承される伝統的製法による九谷焼と、身の回りにあふれている大量生産・大量消費の製品を、「つくる責任とつかう責任」という視点で双方の違いについて考えてみる。 		
	<p>【当日の流れ・学習内容】</p> <p>①九谷焼の歴史や技法について簡単な説明を聞きます。事前学習で疑問に思った事などを質問します。（20分程度）</p> <p>②九谷焼の不良品を活用した自分だけのオリジナルフォトフレームを制作します。（30分程度） 九谷焼の不良品をモザイクタイルのように細かく砕き、フォトフレームに装飾を施します。</p> <p>③伝統工芸SDGsセミナー（30分） なぜ金沢には伝統工芸がこれほど受け継がれてきたのか。伝統工芸の新たな世代の担い手の取組について説明を聞きます。 地域と伝統工芸はどのように関わってきたのか。これらのテーマを通じて持続可能な地域と伝統の継承について考えます。</p> <p>④九谷焼の湯呑でお茶をいただきます。（15分） お茶が注がれた九谷焼の色彩や形の美しさを間近に見て、普段私たちが使っている食器との違いについて考えます。</p>		
	所要時間	1時間30分～2時間	
	実施場所	片岡光山堂体験コーナー	
	所在地	金沢市兼六町2-1	
	アクセス	兼六園【桂坂口】を出てすぐ右手にあります	
	駐車場	駐車1台可 満車の際は、石川県兼六園駐車場に駐車ください	
	当日準備物	-	
	<p>【事後学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フォトフレーム以外で、九谷焼の不良品の活用方法を考えてみる。 ・「つくる責任、つかう責任」という視点から、伝統工芸品と身の回りの大量生産されている製品の違いについて考えてみる。 ・若い世代にとって伝統工芸を身近なものにするためには何が必要かについて考えてみる。 		
	最少受付人数	4名	事前予約
最大受付人数	20名	予約先電話番号	076-221-1291
受入可能時間	10:00～16:00	予約先FAX番号	076-264-0798
精算方法	後日請求書払い		
取消料	-		
その他 （注意事項等）	体験後店内に使用できる500円分のクーポン券を1名1枚ずつお渡します。安価なお土産品も多数販売しています。		
問合せ先	有限会社片岡光山堂		電話番号 076-221-1291
	担当者	片岡 瑞貴	メールアドレス kouzandou@po4.nsk.ne.jp
	URL	https://www.kataoka-kouzandou.co.jp	

金沢市 修学旅行用SDG s 学習プログラム

企画名	伝統の職人技に触れる ～畳コースター作り体験～			
SDG s 目標	11.住み続けられるまちづくりを 12.つくる責任つかう責任 13.気候変動に具体的な対策を			
学習のポイント	伝統の職人技とサステナブル床材の畳を体感する			
企画概要	<p>金沢浅の川園遊会館がある観音町は、かつて〇〇屋といわれる専門のお店が軒を連ねていました。傘屋、下駄屋、畳屋のような職人さんが作るお店から魚屋、八百屋、乾物屋のような食べ物を扱うお店まで。</p> <p>昭和38年(1964)の界隈の地図を見るとそんなお店が道いっばいに広がっていることがわかります。そんな職人さんのお店は売るだけでなく、修理も仕事にされていました。傘も、下駄も、畳もみな張り替えて再利用しています。大事に材料を使っていました。</p> <p>絶滅危惧種と言われる〇〇屋の技術がこの界隈にはまだ残されています。</p> <p>畳職人が考えた畳表でのコースター作り体験はそんな職人の気持ちを追体験し、畳の香りに親しんでいただく企画です。</p> <p>循環型エコ床材で、「天然のクーラー」と呼ばれるほど調湿効果に優れる畳は日本の文化の象徴ともいえますが、今では、畳のない住宅もたくさんあります。畳コースターを作ってうちで使ったり、飾ってみてください。</p>			
設定期間	通年（定休日1/1）	外国語対応	—	
販売価格 (料金/税込)	1,000円/人 〔体験料（材料費）・入館料（解説付）〕			
企画内容 (詳細)	【事前学習】			
	<ul style="list-style-type: none"> ・畳を始めとした伝統的な日本の生活文化（瓦屋根・障子・ふすま等）を列挙してみよう。 ・自然素材で作られる伝統的な日本家屋の特徴とその機能性、先人らの生活の知恵を調べてみよう。 			
	【当日の流れ・学習内容】			
	<ul style="list-style-type: none"> ・畳職人が作った畳でコースターを作成します。 ・会場の浅の川園遊会館は茶屋文化を実物展示やジオラマ、映像で紹介しており、館内スタッフがSDGsな金沢の職人の持続可能な仕事ぶりをご説明いたします。 ・館内に展示されているジオラマや昔の写真から今と昔の暮らしや文化の違いなどを発見してみてください。また、当時の住宅地図から〇〇屋を探したりして、今の時代との違いを感じていただければと思います。 			
	所要時間	30分（制作20分+職人文化解説10分）		
	実施場所	浅の川園遊会館		
	所在地	石川県金沢市観音町1丁目1番4号		
	アクセス	金沢駅からバスで7分		
	駐車場	なし（大型バス等は東山観光駐車場で停留可能）		
当日準備物	—			
【事後学習】				
<ul style="list-style-type: none"> ・先人らの生活を実際にお年寄りの方々に聞いてみよう（家族、福祉協議会・町内会の紹介等） ・現代の生活にも受け継がれている先人らの生活の知恵を探してみよう（風鈴、乾物、塩漬け等） 				
最少受付人数	20名	事前予約	要予約制	
最大受付人数	60名	予約先電話番号	076-256-0908	
受入可能時間	09:00～16:00	予約先FAX番号	076-258-1863	
精算方法	当日現金払、後日請求書払			
取消料	当日キャンセル100%			
その他 (注意事項等)	<p>1～10名の場合は予約不要で随時体験・見学受付が可能。</p> <p>1回あたり最大20名。超える場合は体験グループと館内見学・茶屋街散策グループに分割。</p>			
問合せ先	金沢 浅の川園遊会館		電話番号	076-256-0908
	担当者	新開	メールアドレス	info@kanazawa-asanogawaenyukai.com
	URL	https://kanazawa-asanogawaenyukai.com/		

金沢市 修学旅行用SDGs学習プログラム

企画名	サステナブルな観光を～金沢の武家文化・庭園を継承していく～		
SDGs目標	4質の高い教育 11住み続けられる街づくり 13気候変動対策を 15陸の豊かさを		
学習のポイント	金沢市指定名勝の庭園の価値を体感しながら、サステナブルな観光を学ぶ		
企画概要	<p>武家文化と茶道文化が融合し、独特の美を創り上げてきた金沢の庭園。兼六園の他にも、金沢には多くの日本庭園が残っていますが、その数は減少傾向にあります。</p> <p>日本庭園は、観る者の心を癒すだけでなく、生物多様性や、伝統的・文化的価値も提供してくれます。さらに、グリーンインフラとしての役割も期待でき、豊かで暮らしやすい都市環境を考えていくうえで、その存在はますます注目されています。</p> <p>このプログラムでは、武家屋敷跡に残る武家住宅を訪れ、家人よりその歴史や庭に対する思いを伺うことにより、庭園文化や多様な生態系、継承し続けることの難しさや大切さなどサステナブルな観光を学ぶことができます。</p> <p>・加賀藩の中級武士屋敷の特徴、用水を引き込み、同時代に整備された兼六園の模して作られた庭、水や緑があることで作られる生態系、降雪地域ならではの家・庭の手入れ方法、武士から市民まで嗜む茶文化、歴史に興味のあるお客様には激動の幕末を生き抜き、西郷隆盛や乃木将軍とも関わりのあるサムライ（千田家の祖先）など、様々な切り口</p>		
設定期間	月～水・金～日（年末年始除く） ※リクエストベース受付	外国語対応	—
販売価格 （料金／税込）	1人 2,500円（庭園鑑賞＋呈茶）		
企画内容 （詳細）	【事前学習】		<p>千田登文 ～Last Kaga Samurai～</p> <p>①西郷隆盛の自決後、家来により首級が埋められる その首を発見した人物として本にとりあげられている</p> <p>②西南戦争時、乃木将軍が軍旗を相手方にとられた際に会って、最初は自決を手伝う側だったが、乃木将軍の人柄に触れ留まらせるよう勇気づけ励ました人物</p>
	<p>・金沢市内には用水が55本(約150km)流れています。用水は何に利用されているのか調べてみよう</p> <p>・日本庭園の特徴について調べてみよう</p>		
	<p>「長町武家屋敷跡」千田家庭園</p> <p>①加賀藩士千田登文や庭園の歴史について説明・庭園鑑賞（約30分）</p> <p>②茶道による薄茶を堪能、茶道文化を体感（約10分）</p> <p>③武士住宅や季節のしつらえ説明・見学（約15～20分）</p>		
	所要時間	①庭園鑑賞＋呈茶体験 60～70分	
	実施場所	長町 千田家	
	所在地	武家屋敷跡野村家前	
	アクセス	香林坊バス停から徒歩6分、長町観光駐車場から徒歩約5分	
	駐車場	長町観光駐車場(観光バス5台 予約不可 076-220-2244) 広坂観光バス暫定駐車場(観光バス20台 予約不可 076-232-3542)	
当日準備物	靴下		
	【事後学習】		
	<p>・金沢の武家屋敷と異なる特徴をもっていました。それについて発表しよう。</p> <p>・千田家が武家文化継承のために行っている行動（アクション）について発表しよう。</p>		
最少受付人数	4名	事前予約	要予約制（リクエストベース）
最大受付人数	16名	予約先電話番号	076-232-5555
受入可能時間	10:00～16:00	予約先FAX番号	
精算方法	当日現金払		
取消料	2日前～お一人500円		
その他 （注意事項等）	<p>・靴下を持参ください（またはお履きの上おこしくください）</p> <p>・個人の住宅となり、ロッカーなどはありません。大きな荷物の持ち込みはできません。</p> <p>・写真撮影は、庭園のみ可能（個人住宅のため、室内の撮影はご遠慮ください）</p>		
問合せ先	金沢市観光協会		電話番号 076-232-5555
	担当者	児玉	メールアドレス kodama@kanazawa-kankoukyokai.or.jp
	URL		

金沢市 修学旅行用SDG s 学習プログラム

企画名	湯涌温泉めぐり旅「謎解きウオーク」子ギツネ編			
SDG s 目標	8.働きがいも経済成長も 12.つくる責任 つかう責任（地方の文化振興） 4.質の高い教育をみんなに 11.住み続けられるまちづくりを			
学習のポイント	謎解きしながら、湯涌の歴史・文化・自然に触れる			
企画概要	<p>・湯涌温泉は開湯1,300年の歴史ある温泉街であり、加賀前田家の藩主が代々足繫く通うとともに、竹久夢二を始めとする多くの文人墨客にも愛されてきました。</p> <p>・古くより歴史を重ねてきた湯涌温泉ですが、近年ではアニメ「花咲くいろは」の舞台にもなっております。劇中で描かれた架空の祭りである「ぼんぼり祭り」は、地域の人々の手によって現実に開催され、大賑わいとなりました。</p> <p>・本プログラムでは、新旧の文化が溶け合う湯のまちを散策し、温泉街の生業と湯涌独自の文化振興や豊かな自然を感じていただくプログラムとなっております。</p> <p>・すべての謎が解けると素敵な記念品がもらえます。</p>			
設定期間	通年 ※12～2月の積雪時は不向き	外国語対応	—	
販売価格 (料金/税込)	1セット 1,000円			
企画内容 (詳細)	【事前学習】			
	<ul style="list-style-type: none"> ・地方の文化を継承し、守り続けることの重要性を考えてみよう。 ・地域の歴史文化、自然等の資源を観光に活用した事例について、メリット・デメリットを調べてみよう。 			
	【当日の流れ・学習内容】			
	<ul style="list-style-type: none"> ・温泉街に存在するものがヒントとなり、温泉街を歩いて探してもらうことで謎を解くものです。 ・グループ活動に最適 ・4つの問題と最終問題から構成されています。 ・謎を解きながら湯涌温泉の魅力や歴史・文化に触れていただけます。 			
	所要時間	60～120分（概ね90分）		
	実施場所	湯涌温泉街		
	所在地	金沢市湯涌		
	アクセス	金沢駅からバスで約40分		
	駐車場	宿泊施設に応じ、大型バス1～2台留め置き可		
	当日準備物	—		
【事後学習】				
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の文化や町おこしについて、どのように発信し、どうすれば地域全体が盛り上がるか考えてみよう。 				
最少受付人数	1名	事前予約	大人数の場合は事前にご相談ください	
最大受付人数	上限なし	予約先電話番号	076-235-1040	
受入可能時間		予約先 F A X 番号		
精算方法	当日現金払、後日請求書払			
取消料	要相談			
その他 (注意事項等)	積雪・凍結時は転倒の危険がございますので、謎解きは推奨いたしません。			
問合せ先	湯涌観光協会		電話番号	076-235-1040
	担当者	浅野	メールアドレス	kyoukai@yuwaku.gr.jp
	U R L	https://yuwaku.gr.jp/		

金沢市 修学旅行用SDGs学習プログラム

企画名	ホテルが棲み続けられる里山環境を保全～綺麗な水と生物多様性～		
SDGs目標	6.安全な水とトイレを世界中に 14.海の豊かさを守ろう 4.質の高い教育をみんなに 11.住み続けられるまちづくりを 12.つくる責任つかう責任		
学習のポイント	生物多様性のため、地域住民にできること・観光客にできることを考える		
企画概要	<p>かつて湯涌の温泉街には、たくさんのホテルが飛び交っており、それはとても美しい景色だったと言われています。その風景を取り戻そうと湯涌の住民達がホテルの育成を続け、今では温泉街の上流にある玉泉湖で、たくさんのホテルが観られるようになりました。</p> <p>玉泉湖は温泉街とほど近い距離にあり、令和3年6月には鑑賞客がより楽しめるよう散策路が整備され、案内板も設置されています。</p> <p>人々と共存しながらホテルの生息環境を守っていくにはどうすればよいか、これからもたくさんの人が玉泉湖でホテルがみられるよう、観光客の方々にできることは何か、豊かな自然と触れ合うことで、水質や生物多様性の保全、サステナブルツーリズムについて、考える機会になっていただければと思います。</p>		
設定期間	6月中旬～7月末頃	外国語対応	—
販売価格 (料金/税込)	—		
企画内容 (詳細)	【事前学習】 <ul style="list-style-type: none"> ・ホテルの生息環境が失われる原因を調べよう（人の生活や開発などによる影響） ・その他、生物多様性が失われる原因について考えてみよう （人の手が入らなかったことによる影響、外来生物の脅威、地球温暖化の問題） 		
	【当日の流れ・学習内容】 宿泊旅館でホテル観賞プログラム動画を視聴し基礎知識を学んだ後に、グループにわけて玉泉湖を散策しホテルを観賞します。散策路は舗装されており、ホテルの案内看板も設置されていますので、当日は綺麗な景色をお楽しみください。		
	所要時間	60分程度(動画視聴を含む)	
	実施場所	玉泉湖	
	所在地	金沢市湯涌町イ167	
	アクセス	金沢駅からバスで約40分	
	駐車場	宿泊施設に応じ、大型バス1～2台留め置き可	
	当日準備物	—	
【事後学習】 <ul style="list-style-type: none"> ・食べ物、木材、医薬品など、私たちの生活が多様な生き物を利用することによって成り立っていることを調べ生物多様性の重要性について発表しよう。 			
最少受付人数	—	事前予約	—
最大受付人数	—	予約先電話番号	—
受入可能時間	—	予約先FAX番号	—
精算方法	—		
取消料	—		
その他 (注意事項等)	「鑑賞注意点」 <ul style="list-style-type: none"> ・ホテルが仲間を見つけにくくなりますので、カメラのフラッシュや懐中電灯の照射は極力お控えください。 ・ホテルの採取等、ホテルを傷つける行為はしないでください。 ・棲息地を踏み荒らすことはしないでください。 ・ゴミ等を捨てることはしないでください。 		
問合せ先	湯涌観光協会		電話番号 076-235-1040
	担当者	浅野	メールアドレス kyoukai@yuwaku.gr.jp
	URL	https://yuwaku.gr.jp/	

金沢市 修学旅行用SDGs 学習プログラム

企画名	金沢随一の観光地 ひがし茶屋街をサステナブルの観点で歩く			
SDGs 目標	3.すべての人に健康と福祉を 4.質の高い教育をみんなに 8.働きがいも経済成長も 9.産業と技術革新の基盤をつくろう 11.住み続けられる街づくり 12.つくる責任つかう責任 13.気候変動対策を			
学習のポイント	伝統的建造物群保存地区を散策しながら、サステナブルな観光について考える			
企画概要	タイムスリップしたような茶屋街の街並みは多くの人を惹きつけています。この街並みは個人、地域、町内、市など様々な人・行政の努力の上に保たれており、その結果として多くの人々が訪れ、観光産業として人々の生計を成り立たせています。本プログラムでは、ボランティアガイド「まいどさん」が、ひがし茶屋街の見どころをサステナブルな観点を加えてご案内いたします。			
設定期間	毎日（年末年始除く） ※リクエストベース受付	外国語対応	—	
販売価格 （料金／税込）	—			
企画内容 （詳細）	【事前学習】 ・金沢市による歴史的な街並み保全のための取り組みについて調べてみよう ・自分たちの住んでいる（または周辺）地域にある伝統的建造物群保存地区について調べてみよう ・自分たちの住んでいる地域の伝統芸能を調べてみよう（種類、歴史、現状、将来性）			
	【当日の流れ・学習内容】 «ひがし茶屋街» ルート：ひがし茶屋休憩館～メイン通り～宇多須神社（～山乃尾前駐車場から俯瞰） ①木の文化都市・金沢（自然と人の共存） ②「金澤町家」制度(町家は歴史的文化資産) ③置き傘(シェア傘) ④ボランティアガイド(健康促進、生きがいの醸成、社会貢献) ⑤伝統的建造物群保存地区に指定されたいきさつなど（空き家の再利用など） ⑥伝統工芸(金箔、九谷焼)・伝統芸能（芸妓、芸妓を支える技能(三味線・かつらなど） ⑦歴史的建造物 国の重要文化財「志摩」（江戸時代の茶屋建築を今に残す） ⑧景観(景観保存条例、眺望点)			
	所要時間	40分		
	集合場所	ひがし茶屋休憩館		
	所在地	石川県金沢市観音町1丁目3-8		
	アクセス	東山観光バス駐車場から徒歩約5分		
	駐車場	東山観光バス駐車場(観光バス5台 予約不可 076-251-7501) 東山北観光バス駐車場(観光バス4台 予約不可 076-251-8158)		
	当日準備物	—		
	【事後学習】 ・自分たちの住む街で、好きな景観はどこですか？ その好きな風景はどのようにして守られているか考えてみよう ・自分たちの住む街で、もう少し●●だったらいいのと思う場所や景色はどこですか。改善するためにどうしたらいいか考えてみよう ・高齢者が「生きがい」を感じる日々を送れる取り組みを考えてみよう			
	最少受付人数	4名	事前予約	催行日の10日前まで要予約(ガイドが5人以上必要な場合は1か月前まで)
最大受付人数	1グループ10名 ※グループ数は問わず	予約先電話番号	076-232-5555	
受入可能時間	09:00～17:00	予約先 F A X 番号	076-232-1170	
精算方法	—			
取消料	—			
その他 （注意事項等）	有料の施設には入場しません			
予約・問合せ先	金沢市観光協会内 まいどさん事務局		電話番号	076-232-5555
	担当者	岡田・浅川	メールアドレス	
	URL	ご予約は「金沢旅物語」> ボランティアガイドの予約フォームよりお願いします。 https://www.kanazawa-kankoukyukai.or.jp/volunteer/		

金沢市 修学旅行用SDG s 学習プログラム

企画名	訪日客にも大人気のサムライ・タウン 長町武家屋敷跡をサステナブルの観点で歩く		
SDG s 目標	3.すべての人に健康と福祉を 4.質の高い教育をみんなに 8.働きがいも経済成長も 9.産業と技術革新の基盤をつくろう 11.住み続けられる街づくり 15.陸の豊かさを守ろう		
学習のポイント	かつて加賀藩中級武士が闊歩した街を散策しながら、サステナブルな観光について考える		
企画概要	大きな災害や戦禍に遭わなかった金沢では、加賀藩前田家時代の街並みや建物が多く残っています。昔ながらの土塀や街路が残り、武士が暮らしていた町割りや屋敷は、日本人だけでなく多くの訪日外国人にも人気です。本プログラムでは、ボランティアガイド「まいどさん」が、武家屋敷跡の見どころをサステナブルな観点を加えてご案内いたします。		
設定期間	毎日（年末年始除く） ※リクエストベース受付	外国語対応	—
販売価格 （料金／税込）	—		
企画内容 （詳細）	【事前学習】 ・金沢市による歴史的な街並み保全のための取り組みについて調べてみよう ・自分たちの住んでいる（または周辺）地域にある景観保存の条例などについて調べてみよう ・武家屋敷の特徴について調べてみよう		
	【当日の流れ・学習内容】 ≪長町武家屋敷跡≫ ルートの一例：長町休憩館～老舗記念館前～足軽資料館 ①木の文化都市・金沢（自然と人の共存） ②置き傘(シェア傘) ③ボランティアガイド(健康促進、生きがいの醸成、社会貢献) ④大野庄用水(時代毎の用水の役割、生物多様性) ⑤多種多様な文化施設 ミシュラングリーンガイド一つ星★「金沢市老舗記念館」 ⑥景観(北陸初の景観地区に指定) ⑦技の伝承・職人の育成（伝統的建造物の修復、復元するための技継承、金沢職人大学校） ⑧雪吊り・薦がけ(雪国ならではの知恵、文化を後世へとつなぐ) ⑨武家屋敷の特徴（入り組んだ町割、アズマダチの建築意匠、門被りの松、食べられる木、土間など）		
	所要時間	40～50分	
	集合場所	長町武家屋敷休憩館	
	所在地	石川県金沢市長町2丁目4-36	
	アクセス	長町観光駐車場から徒歩約5分	
	駐車場	長町観光駐車場(観光バス5台 予約不可 076-220-2244) 広坂観光バス暫定駐車場(観光バス20台 予約不可 076-232-3542)	
	当日準備物	—	
	【事後学習】 ・自分たちの住む街で、好きな景観はどこですか？ その好きな風景はどのようにして守られているか考えてみよう ・自分たちの住む街で、もう少し●●だったらいいのと思う場所や景色はどこですか。改善するためにどうしたらいいか考えてみよう ・高齢者が「生きがい」を感じる日々を送れる取り組みを考えてみよう		
	最少受付人数	4名	事前予約
最大受付人数	1グループ10名 ※グループ数は問わず	予約先電話番号	076-232-5555
ガイド可能時間	09:00～17:00	予約先FAX番号	076-232-1170
精算方法	—		
取消料	—		
その他 (注意事項等)	有料の施設には入場しません		
予約・問合せ先	金沢市観光協会内 まいどさん事務局		電話番号 076-232-5555
	担当者	岡田・浅川	メールアドレス
	URL	ご予約は「金沢旅物語」> ボランティアガイドの予約フォームよりお願いします。 https://www.kanazawa-kankoukyukai.or.jp/volunteer/	

金沢市 教育旅行用SDG s 学習プログラム

金沢市

新規

企画名	かつては大学のキャンパスだった！ 金沢城公園をサステナブルの観点で歩く		
SDG s 目標	6(安全な水とトイレを世界中に) 8(働きがいも経済成長も) 9(産業と技術革新の基盤をつくろう) 11(住み続けられるまちづくりを) 13(気候変動に具体的な対策を) 15(陸の豊かさを守ろう)		
学習のポイント	時代により主人公を変え、劇的な変遷を遂げた金沢城公園を散策しながら、サステナブルな観光について考える		
企画概要	日本100名城の一つであり、かつては加賀藩および陸軍の拠点であった金沢城は、戦後金沢大学のキャンパスでもありましたが、現在では国内外からの観光客が訪れる金沢を代表する観光スポットとなっています。江戸時代から残る建造物を保全したり、史実に基づき伝統的工法による歴史的建造物を順次整備したりと、常に進化を遂げている金沢城。本プログラムでは、ボランティアガイド「まいどさん」が、金沢城の見どころをサステナブルな観点を加えてご案内いたします。		
設定期間	毎日(年未年始除く) ※リクエストベース受付	設定除外日	年未年始
外国語対応	-		
販売価格	-		
販売手数料	-		
企画内容 (詳細)	【事前学習】 ・金沢城に残る建造物の建設年を調べてみよう ・金沢城の他のお城にはあまり見られない特徴を調べてみよう		
	≪金沢城公園≫ ルートの一例： 金沢城石川門～河北門～三の丸～橋詰門・五十間長屋～二の丸～玉泉院丸庭園 ①用水(城の防御、生物多様性) ②跡地利用(加賀藩の政庁→陸軍拠点→金沢城キャンパス→金沢城公園) ③歴史的建造物の継承(江戸時代の建造物「石川門」「三十間長屋」「鶴丸倉庫」) ④歴史的建造物の復元(五十間長屋・河北門・玉泉院丸庭園・鼠多門) ⑤技の伝承・職人の育成(伝統工法の継承) ⑥緑のもたらす効用(精神的安定、健康増進(早朝開園)、生物多様性、防災・減災) ⑦歴史や文化の語り部・生きがい醸成・健康の促進・社会貢献(ボランティアガイドまいどさん)		
	所要時間	60分	
	実施場所	金沢城公園総合案内所	
	アクセス	金沢城兼六園から橋を渡り、石川門入ってすぐ	
	駐車場	石川県兼六駐車場(観光バス40台 予約不可 076-263-1814)	
	当日準備物	-	
	【事後学習】・自分たちの住む街で、次世代に継承していきたい場所・建物はどこですか？ ・その場所・建物がどのように守られているか、これからどのような取り組みをおこなえばいいかについて話し合ってみよう		
最少受付人数	4名	事前予約	催行日の10日前まで要予約(ガイドが5人以上必要な場合は1か月前まで)
最大受付人数	1グループ10名 ※グループ数1日最大30	受入可能時間	9:00～16:00
精算方法	-		
取消料	-		
その他 (注意事項等)	・有料箇所には入場しません		
予約・問合せ先	金沢市観光協会内 まいどさん事務局		電話番号 076-232-5555
	担当者	岡田・浅川	メールアドレス guide@kanazawa-kankoukyoukai.or.jp
	URL	ご予約は「金沢旅物語」> ボランティアガイドの予約フォームよりお願いします。 https://www.kanazawa-kankoukyoukai.or.jp/volunteer/	